

5年間で378件の実績

クラシヲ ネコ共生型賃貸住宅をプランニング



クラシヲ
(東京都新宿区)
杉浦雅弘社長(50)

ネコ共生型賃貸住宅のプランニングをしているのはクラシヲ(東京都新宿区)の杉浦雅弘社長。同社によるべット飼育可能物件とベット共生型は違うものであるとい

う。ペット飼育可能物件とは単にペットを飼うことと許可した住居であり、教訓まではしてない。但しことを前提としているため近隣住民とのトラブルもあり、住居

内での飼育ルールも明確になつていい。それに対しベット共生型は、ベットの習性に合わせた建具や設備を設置し、動物と一緒に生じる快適な生活ができる住空間になっている。不妊や去勢を義務化するなど

同社によるべット飼育ルールが明確になっているのでトラブルが少ないと快適な生活ができる住空間になつていて、不妊や去勢を義務化するなど

ネコがストレスを感じないようキャットウォークや人目を避けたトイレを複数導くことで、家賃が5万円から7万4,000円へと20・8%上がった。ほ

ど入居者が決まるまで多岐に及ぶ。依頼主はオーナーが4割、管理会社が3割、ハウスメーカーや金融機関が残りの3割を占める。

1年半ほど空いていた神奈川県大井町の2LDK物件を改修したところ、家賃が5万7,000円から7万4,000円へと20・8%上がった。ほ



現地で床材やキャットステップ設置の提案、家賃が通常のクリー

か、キャットステップなどを設置する費用は通常

の設定、募集や内覧会な

ど入居者が決まるまで多

岐に及ぶ。依頼主はオーナーが4割、管理会社が3割、ハウスメーカーや金融機関が残りの3割を占める。

1年半ほど空いていた神奈川県大井町の2LDK物件を改修したところ、家賃が5万7,000円から7万4,000円へと20・8%上がった。ほ

ど入居者が決まるまで多